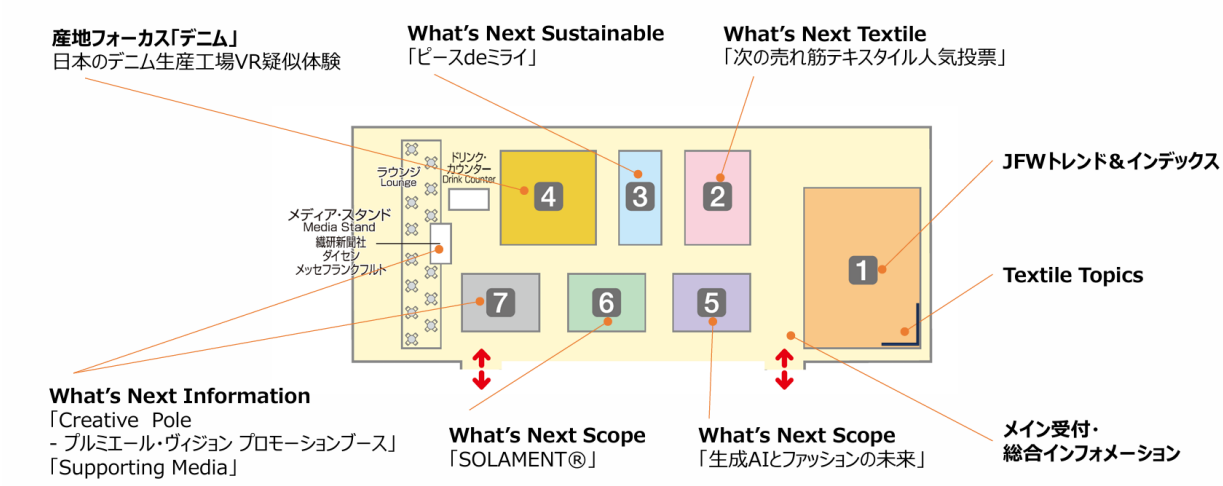
第 1 回 Tokyo Textile Scope 2026 Spring/Summer 開催報告

5 月 14 日(水)～16 日(金)、東京都立産業貿易センター浜松町館で、JFW 主催の新生テキスタイル展、第 1 回 Tokyo Textile Scope 2026 Spring/Summer （略称：TTS)を、開催しました。コンセプトに賛同した、83 社が出展しました。第 1 回 TTS では 3 階に、トレンド＆インデックスコーナー、What's Next Textile などの人気コーナーに新企画も加え、だれもが新しい発見を見いだせる、企画展ゾーン設けました。



«展示会概要»

◇ 日時：2025 年 5 月 14 日（水）-16 日（金） 10：00－18：00(最終日は 16：00 まで)

◇ 会場：東京都立産業貿易センター 浜松町館

◇ 後援：

経済産業省 / 外務省 / 知的財産戦略本部 / 独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）/
独立行政法人中小企業基盤整備機構 / 東京都 / 日本商工会議所 / 日本繊維産業連盟 /
日本化学繊維協会 / 一般財団法人日本ファッション協会 /
一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会 /一般財団法人ファッション産業人材育成機構 /
一般社団法人日本百貨店協会 / 日本繊維輸出組合 / 日本繊維輸入組合 / 日本ジーンズ協議会

◇来場者：6,233 人（前年 PTJ 対比 120%）

アパレルバイヤーは前年並みでしたが、3 日開催にしたこと、円安が続き輸出が好調なことなどから、商社の来場が増加しました。海外バイヤーも目立ち、実際に有意義な商談ができたとの声も聞かれました。

◇出展者：社数／小間数： 83 社／103 小間 （前年 PTJSS 実績：70 件／92.5 小間）

●国内出展者：69 社　海外出展者：14 社
●新規出展：9 社
JFW 主催の国内展（JFW-JC および PTJ 展）に出展履歴のない企業（以下 9 社）
桑村繊維㈱ 短繊維部／㈱藤本商店／㈱松本商店／㈱ヤマサワプレス／ 5 LOOP㈱／
HOHAE CO.,LTD.(KOREA)／Shanghai Zhisheng Silk Technology Co.,Ltd.(China)／
SHUZHOU WINSNOW TEXTILE(China)／VEFA(SHANGHAI)TEXTILE CO.,LTD.(China)

出展者一覧➤ https://jfwtextile.com/TTS/ja/2026ss/exhibitors/list.php

◇JFW トレンド＆インデックス
JFW テキスタイル展では、毎回注目の、「トレンド＆インデックスコーナー」。今シーズンのトレンドテーマは「安堵する世情」。複雑な多様化する世界で、いま大切なのは人と人、心と心とのつながり。
今シーズンのキービジュアルは LOVE をイメージする大胆なモチーフを使用し、つながりを表現しました。

2026 Spring/Summer （テーマ）：

- 風の音 水の音 - Sounds of Winds & Water -
- 陰陽 - Yin-Yang -
- デート - Dating -
- オタクカルチャー - Otaku Culture

JFW Textile トレンド➤ https://www.japancreation.com/jfw_textile_view/2026ss/ja.html

◇「What's Next Textile」

PTJ 展でスタートした「What's Next Textile」は、次の売れ筋を探る人気素材投票コーナーです。出展者から応募を募り審査を通過した素材を会場に展示する、来場者参加型のこの企画は、今回で 5 回目の開催で、45 社・45 点が並びました。グランプリには、東レの人工皮革「Ultrasuede®」が選ばれました。同社の生地が 1 位を獲得するのは、昨年 5 月の「Premium Textile Japan」以来 2 回目でした。

1 位：東レ㈱ 「Ultrasuede®」 麻 50%, ポリエステル 40%, ポリウレタン 10%

このたびは、来場者の皆様の投票によって第 1 位という名誉ある賞を頂戴し、心より光栄に存じます。 お客様の声により高くご評価いただけたことは、私たちにとって大きな喜びであり、今後の開発への励みとなりました。 ウルトラスエード事業部では、美しさ・デザイン・機能性の新たな可能性を追求し、 これまでにないスエード素材の開発を長年にわたり行ってまいりました。 今回出展した素材は、その中でもとりわけ工程の多さと複雑さに特徴があり、ひとつの素材にこれほど多様な加工を重ねた事例は、私たちにとっても挑戦的な試みでした。 植物由来の再生資源を一部に使用したソフトでしなやかな “Ultrasuede® LX” にインクジェットプリントを施し、 それをリネン生地と貼り合わせた上で、部分的にリネンを除去した、非常に意匠性の高い素材です。 多くの来場者の皆様に「ウルトラスエードの加工性」と「表現力の多様さ」を直接ご体感いただけたことは、 今後の展開に向けた大きな成果であると考えております。 今後も私たちは、技術と創造性の両面でさらなる進化を遂げながら、 サステナビリティと美しさを両立した素材開発を続けてまいります。 引き続き、ウルトラスエードの美しき可能性にご期待いただければ幸いです （東レ㈱ 安田ピョートルアツシ 氏）

第 2 位 ユメテックス㈱ 「シルク綿パール加工生地」

綿 79%, 絹 21%

シルク綿基布に、色付きコーティング加工による 独特の表情感 ハリ感高級感を作り出した今までにない生地です。

第 3 位 浅記㈱

「オーガニックハケイワッフルチェック」

綿 100%

第 4 位 ㈲クロスジャパン

「フリンジフラワー」

綿 95%, ナイロン 5%

第 5 位 古橋織布㈲

「綿シルク」

綿 55%, 絹 45%

◇産地フォーカス 「デニム」日本のデニム生産工場 VR(仮想現実)疑似体験　＊New Topics

日本テキスタイル唯一無二のクオリティは、日本各地の地域特色を生かして独自に継承・発展してきた繊維産地の形成が基盤です。TTS では、こうした産地の魅力を取り上げていきます。第一弾は、世界からも注目される日本の「デニム」。なかなか目にすることのできないデニムの生産現場、開発プロセスを、バーチャルリアリティーで体感・学習ができる疑似体験コーナーを設けました。映像は、紡績から染色、整理加工、洗い加工、縫製を経て、デニムが店頭に並ぶまでの現場を追いました。疑似体験を終えた学生の一団からは、「デニムの工程を見たのは初めてだったし、とても興味深かった」「デニム以外の繊維製造の現場も見てみたくなった」といった声が上がっていました。あるアパレルブランドのバイヤーは、「前日に来場した友人から勧められて見てみたが、期待以上に面白かった」と話しました。

協力企業：㈱アシナ（洗い加工）、カイハラ㈱（紡績、染色、織布）、コトセン㈱（整理加工）、
山陽染工㈱（抜染、プリント ）、中国紡織㈱（染色）、篠原テキスタイル㈱（織布）、
日本デリバリーサービス㈱（縫製）、㈲ホルス（小売店）

What's Next Scope は、新たに始まった企画コーナーです。新商品開発や新規事業開拓に取り組むスタートアップ企業など、今注目の素材や事例を紹介するコーナーで、今回は住友金属鉱山が国内外に特許を持つ素材テクノロジー「SOLAMENT®」（ソラメント）を取り上げました。そのほか、注目事例としてＡＩ（人工知能）を活用した未来のファッションにも焦点を当て、「東京ＡＩファッションウィーク」のグランプリ作品を紹介しました。

◇What's Next Scope「SOLAMENT®」　＊New Topics

「SOLAMENT®」は、住友金属鉱山が 2002 年に発明した近赤外線吸収ナノ微粒子を用いた素材テクノロジーです。太陽光には紫外線と近赤外線、可視光線などのエネルギーで構成されていますが、近赤外線を吸収する効果を持っています。発熱機能を持っているほか、赤外線カメラでの盗撮を防止することができます。ガラスやビニールなどに応用されているが、衣料用途ではポリエステルにナノ微粒子を練り込みます。ナイロンタイプも開発中としています。

◇What's Next Scope「生成 AI とファッションの未来」 ＊New Topics

「What's Next Scope」では、Authentic AI（オーセンティックエーアイ、東京都港区）が提供する生成ＡＩプラットフォーム「Maison AI」（メゾンエーアイ）を実際に体験できるコーナーを設置しました。作りたいアイテムやイメージをテキスト入力するだけで、簡単に画像が生成でき、生成した画像はＱＲコードを読み込むことでスマートフォンなどに保存することができるというものです。

2 日目には関連するセミナーを開催し、実際にブランドづくりに生成 AI を活用している企業を迎え具体的な事例やプロセスを解説しました。

◇What's Next Sustainable 「ピース de ミライ」 ＊New Topics

㈱三越伊勢丹のアップサイクル企画「ピース de ミライ」は、ファッションを通じて新しい未来を示唆していくプロジェクトです。リーバイス® 501®のユーズドストックを「ピース」に、ファッションスクールの学生が作品作りに取り組む「三越伊勢丹ミライアワード」。世界的デザイナーも審査に加わる本アワードの受賞作を紹介しました。

◇What' Next Information「Creative Pole -プルミエール・ヴィジョンプロモーションブース」

＊New Topics

フランス・パリをはじめ世界各地にて開催のテキスタイル関連見本市であるプルミエール・ヴィジョンと、ファッション展示会のトラノイを 傘下に収める GL イベンツ社のクリエイティブ部門（正式名称：クリエイティブ・ポール）のプロモーションブース。プルミエール・ヴィジョン 2026 春夏シーズンのカラー情報と主催各展の概要をここで紹介し、会期中に 2 回のトレンドセミナーも開催しました。

◇What's Next セミナー

「What's Next セミナー」プログラム		
5/14（水）	10:30-12:00	**「プルミエール・ヴィジョン 2026 春夏ファッション＆エコ・イノベーション・セミナー」** 講師：アリアンヌ・ビゴ氏（プルミエール・ヴィジョン アソシエイト・ファッション・ディレクター）
	13:30-14:30	**「Scope on DENIM」デニム産地の今とこれから** モデレーター：宮浦晋哉氏（㈱糸編 代表取締役） パネリスト：稲垣博章氏（カイハラ㈱執行役員営業本部長）/戸板一平氏（山陽染工㈱常務取締役）/篠原 由起氏（篠原テキスタイル㈱代表取締役社長）
5/15（木）	10:30-12:00	**「プルミエール・ヴィジョン 2026 春夏ファッション＆エコ・イノベーション・セミナー」** 講師：アリアンヌ・ビゴ氏（プルミエール・ヴィジョン アソシエイト・ファッション・ディレクター）
	14:00-16:00	**「TOKYO AI Fashion Week」ファッション×生成 AI の"今"がわかるセミナー** **「生成 AI とファッションの未来＃5」** 講師：上田 徹氏（㈱Open Fashion・㈱Authentic AI 代表取締役/CEO）/ 上條 千恵（㈱Open Fashion 最高執行責任者/COO）ほか
5/16（金）	13:30-14:30	**新素材「SOLAMENT®」を使ってアパレルの常識を覆す** パネリスト：津村耕佑氏（ファッションデザイナー / 武蔵野美術大学教授）/石橋佳祐氏（住友金属鉱山㈱ 企画戦略課長 / SOLAMENT®プロジェクトリード）/宮川朋之氏（瀧定名古屋㈱ 高機能商品開発販売課 92 課 課長）/大塚智氏（Droga5 Tokyo, part of Accenture Song クリエイティブ・ディレクター）

この開催を記念して、初日会場内ラウンジで １８：００からオープニングレセプションパーティーを開催しました。来場者・出展者から 300 名が参加し、楽しいひとときを過ごしました。TTS の今後の展開に期待を寄せる声が多数上がりました。

△「What's Next Textile」
第 1 回~第 4 回グランプリの表彰

TTS は、生地商談会「Premium Textile Japan（PTJ）」と繊維総合見本市「JFW ジャパン・クリエーション（JFW-JC）」を統合・発展した新しい展示会です。2005 年に立ち上がった日本ファッション・ウィーク推進機構（JFWO）は、今年で設立 20 年という大きな節目を迎えました。この新しい生地総合展示会をスタートするには、非常に良いタイミングであったと考えています。会場を東京国際フォーラム・ホール E から東京都立産業貿易センター浜松町館に移し、会期も従来の 2 日間から 3 日間に延長しました。生地総合展として新たなスタートとなりましたが、無事に開催できたこと、安全な運営ができたことに感謝申し上げます。生地展示会は、以前のように規模を追うのではなく、「何をどのように伝えていくのか」が問われる時代に入っています。JFWO もさまざまな取り組みに挑戦していますが、完成はありません。これからも企画や見せ方、展示会の在り方に磨きをかけ、TTS をフランスの「プルミエール・ヴィジョン　パリ」やイタリアの「ミラノ・ウニカ」に並ぶ展示会に発展してまいります。次回の TTS は、11 月 12 日から 3 日間、東京都立産業貿易センター浜松町館で開催します。第 3 回は 2026 年 4 月 15 日から 17 日に、第 4 回は 2026 年 10 月 14 日から 16 日に開催を予定しています。いずれも会場は東京都立産業貿易センターです。皆さまの期待に応えられる生地総合展へ成長してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。　（JFW　事務局長　古茂田　博）

«Tokyo Textile Scope 実施スケジュール»

第 2 回　Tokyo Textile Scope
日時：　2025 年 11 月 12 日(水)-14 日(金)　＜2026AW 展＞
場所：東京都立産業貿易センター　浜松町館　全館(2F,3F,4F,5F)（東京都港区海岸 1-7-1）
※出展募集：2025 年 5 月 6 日～6 月 17 日
出展募集要項➤　https://jfwtextile.com/TTS/ja/2026aw/application/

第 3 回　Tokyo Textile Scope
日時：　2026 年　4 月 15 日(水)-17 日(金)　＜2027SS 展＞
場所：東京都立産業貿易センター　浜松町館　全館(2F,3F,4F,5F)（東京都港区海岸 1-7-1）
※出展募集：2025 年 11 月(予定)

第 4 回　Tokyo Textile Scope
日時：　2026 年　10 月 14 日(水)-16 日(金)　＜2027AW 展＞
場所：東京都立産業貿易センター　浜松町館　全館(2F,3F,4F,5F)（東京都港区海岸 1-7-1）
※出展募集：2026 年 4 月(予定)

問い合わせ先：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構（JFW）　テキスタイル事業事務局
Tel:　03-6805-0791　E-mail: info@japancreation.com